

## 大会関係日程

### ○ 大会関係諸行事日程

諸会議	日時	場所
引率責任者・監督連絡会議	6 月 12 日 ( 金 )	小瀬スポーツ公園体育館 研修室
開会式	6 月 12 日 ( 金 )	小瀬スポーツ公園体育館 メインアリーナ
団体の部 表彰	6 月 14 日 ( 日 )	小瀬スポーツ公園 テニスコート
個人の部 表彰	6 月 15 日 ( 月 )	

### ○ 競技日程

		6月13日	6月14日	6月15日
団体		1回戦～準々決勝 8:50～ 1セットマッチ	準決勝・決勝 8:40～ 1セットマッチ	
個人	単	1回戦 13:30～ 1セットマッチ	2回戦～準々決勝 9:00～ 1セットマッチ	準決勝・決勝 8:40～ 8ゲームズプロセット
	複		1回戦～準々決勝 13:30～ 1セットマッチ	準決勝・決勝 8:40～ 準決勝:1セットマッチ 決勝:8ゲームズプロセット (ノーアドバンテージ)

### ○ 集合時間及び試合開始時間

	6月13日	6月14日	6月15日
会場集合	7:30	7:30	7:30
会場準備開始	7:45	7:45	7:45
ミーティング	8:00	8:00	8:00
RU業務開始	8:30	8:30	8:30
競技開始	8:50	8:40	8:40

※ 集合場所、ミーティングに関しては、8番コート西側通路のテントへお願いします。

## ロービングアンパイア(RU)の仕事(概要)

### 1 RUの服装

- ① 業務時の服装は、支給されたウェアを着用する。 テニスシューズ、飲み物は各自で準備
- ② 業務中は貸与されたビブスを着用し、IDカードを首からかけること。

### 2 RUの心得

- ① 試合が公正かつ円滑に進行するようトラブル処理、進行報告などあらゆる配慮をする。
- ② トラブルの事前防止、事後処理を徹底する。
- ③ トラブル発生時にはただちにレフェリー(大須賀先生)やアシスタントレフェリーへの報告を行う。
- ④ 団体戦では激しい応援が予想される。問題がある場合には早めの報告、対処でトラブルを防止する。

### 3 RUの仕事(概要)

- ① 試合開始に関すること
  - ・ コートの準備、審判補助員の確認などを行い、試合が円滑に始められるようにする。
  - ・ 服装・用具を確認し、ロゴ等の違反があれば更衣・交換を要求する。
    - ※ 予備が会場内にある場合は、RUの許可をもって3分以内に取りに行くことができる。
    - その際、RUはレフェリーに連絡し、控へのRUに予備のあるところまで付き添ってもらう。
- ② 試合中における対応について
  - ・ メディカルタイムアウトの連絡を行う
  - ・ トイレ休憩の連絡を行う
    - ※ トランシーバーでRUはレフェリーに連絡し、控へのRUに予備のあるところまで付き添ってもらう。
  - ・ タイムバイオレーション、コードバイオレーションなどが発生した場合は、レフェリーへ連絡を行う。観客の態度に常に気を配り、必要に応じて注意(ソフト・ウォーニング)を行う。
  - ・ 団体戦ではベンチコーチによるプレー中のコーチングや倫理規定への違反がないか気を配る。

### ③ 試合終了後について

- ・ 試合が終了したときに、トランシーバーでスコアを報告する
  - ※ 報告の方法は「性別→コート番号→対戦校名→勝者→スコア」の順で行う。
- ・ スコアのチェックを行い、勝者サインを貰う。試合球を預かり、RU待機場所（東屋）に置く。
  - ※ スコアの確認は審判台付近で行う。（他のコートの妨害にならないよう配慮する）
- ・ RUを交代する際は、必ずスコアシートと試合に関する情報を後任の者に伝えるようにする。

### ④ その他の業務（競技運営）について

- ・ ボールパーソンが試合途中に入るのはエンドチェンジ時に限り、RUが対応する。
- ・ ボールパーソンがエンドチェンジの際の選手への介護（タオルで影を作る、うちわで扇ぐ等）を禁止する。立つ位置は、選手・審判の邪魔にならない場所とし、1校1名とする。特にネット横との規定はない。
- ・ 飲み物やラケットの交換などはRUが対応し、エンドチェンジ時に選手へ渡す。
- ・ ロストボールの取り扱いについて
  - ※ ウォームアップ中 → NEWボールと交換
  - それ以降 → USEDボールと交換
  - ※ 予備のボール、試合後のボールは、RU待機場所（東屋）に置いておく。
- ・ 団体戦は、各セットの第1ゲーム後、休憩を取ることができる。

### 【留意事項】

- ・ コード・バイオレーションやタイム・バイオレーション等のペナルティーは、その都度レフェリーに報告する。突発的なコード・バイオレーション（危険行為等）以外のペナルティーはレフェリーの承認を得てから行う。
- ・ ソフト・ウォーニングを多用し、試合をスムーズに進行させるようにする。
- ・ 試合が公正に、かつ円滑に進行するよう、あらゆる配慮をする。
- ・ トランシーバーの扱いには注意する。選手及びコートから離れて使用する。
  - ※ 使用に関しては、内容が選手に伝わらないよう配慮する。

## 4 RUセット

- ・ ストップウォッチ
- ・ ボールペン
- ・ RU必携
- ・ トランシーバー

## 試合開始時におけるRUの仕事

### 1 試合前に行うこと

- ・ RUは担当時間5分前にコートへ行くこと。交代はエンドチェンジあるいは試合終了時に迅速に行う。試合最初の場合は 審判補助員 のあいさつを待つこと。
- ・ 試合開始前にネットの高さ、シングルス・スティック、ネットの張り具合のチェックを目視で行う。
- ・ 審判補助員が到着していない場合は、直ちにトランシーバーで待機所に連絡をする。また、審判補助員の健康及び作業状況の把握をする。交代の必要がある場合は、待機所へ連絡をする。
- ・ 選手の服装・用具を確認し、ロゴ等の違反があれば更衣・交換を要求する。
  - ※ 試合開始時には必ずコートへ行き確認する

### 2 選手が来ない場合

- ・ 試合開始・集合の遅れはレフェリー・進行係と連絡を取り、ペナルティーについてはレフェリーが判断する。
  - ※ 試合開始時間もしくは審判補助員が試合開始の準備が完了してから、6分経っても選手がコートに入場しない場合、レフェリー・進行係に連絡をする。

#### 【参考：試合開始の遅れによるペナルティー】

- ・ 15分以上遅れた選手は、失格となる。
- ・ 双方が15分以上遅れた場合、双方とも失格となる。

## 試合中におけるRUの仕事、トラブル対処について

### 1 態度やマナーが悪い選手への対応

- ① 審判台の後方へ待機し、状況把握につとめる。
- ② 状況によっては、ソフト・ウォーニングや警告するように指示する。
  - ※ RUが審判台の後ろへ待機すれば、プレイヤーのほとんどは態度が改善される。
  - ※ 各バイオレーションについては後述。

### 2 トラブルが発生し、選手が手を振って合図をした場合

- ① トラブルの事実を選手双方から聞く。
- ② 判断に困る場合は、レフェリーへ連絡をし判断を仰ぐ。

### 3 メディカルタイムアウト(MTO)の手順

#### 言葉の意味:治療による中断【メディカルタイムアウト(MTO)】

1カ所1回に限り、明らかな事故によるけがについては3分間の治療を受けることができる。

「3分間」とはドクターまたはトレーナーが現場に到着し、ケガの状態を診察したあと、治療を開始したときからそれが終わるまでの時間をさす。通常のけいれんの場合、メディカルタイムアウトは取ることはできない。

※ 関東高校ではドクターやトレーナーは不在なので、明らかな事故による怪我や流血が発生した場合、エンドチェンジ時にMTOを取り、個人戦の場合は自己手当、団体戦の場合は監督やベンチコーチによる手当を3分間認める。

#### 手順

① けが・けいれんや体調不良による試合中断が発生

↓

② RUは選手にMTOを取るか、取らないか確認

取る → レフェリーへ連絡

取らない

→ 25・90秒ルールの適用。時間をはかる。

③ 「取る」場合、個人または監督やベンチコーチによる処置・手当(処置開始後3分以内)

#### 処置・手当の完了

治療中は「あと2分です」「あと1分です」「あと30秒です」と選手、監督、ベンチコーチにアナウンスする。  
試合再開の準備ができたなら「タイム!!」とコールする。

30秒を計時

30秒経過してもプレイを再開しなければ「コード・バイオレーション」となる。

中断が15分を越えたら、ウォームアップを3分することができる

### 4 タイム・バイオレーション

① 体力消耗等により、ポイント間やエンドチェンジ際、時間がかかっていると判断

② コートに入って、実際に時間を確認

③ 確認がとれた時点でレフェリーに「タイム・バイオレーションをとっていいか」確認

④ 確認がとれたら、ソフト・ウォーニング「次から25秒以上になりましたらタイム・バイオレーションになります」

⑤ 「タイム・バイオレーション ウォーニング ○○高校(○○選手)」 後、レフェリーへ連絡

⑥ 「タイム・バイオレーション ポイント・ペナルティー ○○高校(○○選手)、40-30」

※ タイム・バイオレーション ポイントペナルティ後 25秒経過してもプレイしない場合  
コードバイオレーションへ移行

⑦ RUは、本部に「コード・バイオレーションをとっていいか」確認

⑧ 確認がとれたら、「コード・バイオレーション ウォーニング ○○高校(○○選手)」 後、レフェリーへ連絡

⑨ 「コード・バイオレーションポイント・ペナルティー○○高校(○○選手)、40-0」 後、レフェリーへ連絡

⑩ 「コード・バイオレーションゲーム・ペナルティー○○高校(○○選手)○○高校リード 3-0」

### 5 コード・バイオレーション

・ 不当な遅延

※ 負傷による中断後 30 秒以内に試合を再開しない。

※ 疲労や体力消耗によって、試合が続行できない。

・ ボールの乱用

・ ラケットや用具の乱用

・ 言葉による侮辱

・ 身体に対する危害

・ ひわいな言葉やしぐさ

・ スポーツマンシップに反する行為

※ 相手コートのボールマークを調べようとして、ネットの線を越して相手方コートへ行く等の行為も含む  
※ ポイント取得後、相手を威嚇するようなポーズは、見苦しい行為であるが、ペナルティ対象外

・ チーム戦での妨害応援

## 6 団体戦におけるベンチコーチについて

- ・ ベンチコーチの資格を数
    - ※ ベンチコーチは、監督と登録選手だけが1面につき1名入ることができる。  
多面進行の場合も同様で、1名のコーチが隣のコートへのコーチングはできない。
  - ・ ベンチコーチの移動
    - ※ 多面進行の場合、ベンチコーチはインプレイでない25秒の間にゲーム中でも移動できる
  - ・ エンドチェンジ時以外のベンチコーチの助言等について
    - ※ 選手を激励するために、選手に声をかけたり、ある程度の動作での指示は認める。  
【認められる例】  
頑張れ / ナイスショット / ドンマイ / ポイント / 先リード / 集中 / ファースト / 強気 など
- ただし、以下のような場合はペナルティーの対象となる。
- ・ インプレイ中の助言等。
  - ・ 試合の進行やプレイの連続性を妨げる場合。
  - ・ 技術的内容及び戦術的内容。
  - ・ 選手をベンチに呼んだり、選手のもとに行ったりする。立ち上がりも禁止とする。
    - ※ ベンチコーチに倫理規定違反があった場合、レフェリーに連絡する  
1回目 … 警告を与える                      2回目 … 警告を与える  
3回目 … 退場

## 7 観客による応援について

- ・ 観客は選手に対して、アドバイスをしてはならない。ただし、以下のようなものは応援として認める。  
【認められる例】  
頑張れ / ナイスショット / ドンマイ / ポイント / 先リード / 集中 / ファースト / 強気 など
- ・ 観客態度に絶えず気を配り、必要に応じて積極的に注意を行う(ソフト・ウォーニング)。  
観客の悪質な応援が見られた場合は、レフェリーへ連絡し、控えのRUに注意をもらう。  
ペナルティーについては、レフェリーと連絡を取り合い、適切に行う。
  - ※ ペナルティーについては、以下の通りである。  
1回目…警告を与える。「応援が悪質だと失点になりますので注意して下さい。」  
2回目以降…失点
  - ※ 観客が相手選手を侮辱したり、勝手にジャッジする行為は、ペナルティーの対象となる。
  - ※ 応援歌は、エンドチェンジ時のみ許可する。  
しかし、他コートの試合の選手および監督等からクレームが出た場合は、控えるよう求める。

## 8 トイレットブ레이크について

- ・ 男女とも、緊急時に限り、シングルス1人1回、ダブルスはペアで1回とることができる。
- ・ 所要時間は男女とも理にかなった時間内(会場内のトイレとの距離などから考慮する)とする。
- ・ 女子については、トイレットと着替えは別々に数えられるものではない。
- ・ 着替えはエンドチェンジ時のみコートを離れることを許される。

### 手順

- ① 選手の学校名及び氏名を確認する。
- ② RUはトランシーバーでその旨を、レフェリーに連絡する。控えのRUがそのコートへ向かう。
- ③ 選手を一番近いコート出口に行かせ、付き添いのRUが来るのを待つ。
- ④ 選手がコートを出たらストップウォッチを押し、時間をはかる。
- ⑤ 戻ってきたらレフェリーに報告する。

## 9 その他試合中における対応

- ・ スコアボードのゲームスコアや、団体戦のポイント(他コートに展開している結果)をスコアボードに残す。
- ・ 打ち切りがあれば、その指示をする。(ポイント打ち切りが良い)
- ・ 試合中の飲料水等の差し入れの対応を行う。エンドチェンジ時にベンチに運ぶ。
- ・ ロストボールへの対応を行う。予備のボールは「NEW」及び「USED」を東屋へ準備。
- ・ ボールがパンクした場合、プレー中またはポイント終了後にパンクに気がついた場合、ポイントレットとなる。
- ・ その他、突発的な出来事や困った事態になった場合「ルールブック」や「審判必携」に従って判断する。  
対応に苦慮する場合は、トランシーバーでレフェリーに連絡する。

## 試合終了時におけるRUの仕事

- ・ コートに入り、審判台付近でスコアの確認。勝者サインを貰う。進行係へスコアを報告。

RU必携

RUシフト

	時間	予備①	1	2	3	4	5	6	7	8	予備②	9	10	11	12	13	14	15	16		
	1 3 日 (土)	8:50~																			
10:00~																					
11:00~																					
12:00~																					
13:00~																					
14:00~																					
15:00~																					
16:00~																					
17:00~																					
18:00~																					
以降																					
1 4 日 (日)		時間	予備①	1	2	3	4	5	6	7	8	予備②	9	10	11	12	13	14	15	16	
	8:50~																				
	10:00~																				
	11:00~																				
	12:00~																				
	13:00~																				
	14:00~																				
	15:00~																				
	16:00~																				
	17:00~																				
	18:00~																				
	以降																				
1 5 日 (月)	時間	予備①	1	2	3	4	5	6	7	8	予備②	9	10	11	12	13	14	15	16		
	8:50~																				
	10:00~																				
	11:00~																				
	12:00~																				
以降																					

※ 予備①は1~8番コートで、予備RUが必要になった際の控え  
 予備②は9~16番コートで、予備RUが必要になった際の控え  
 予備①、予備②は8番コート西側テントで待機していること。